

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

研究機関名： 弘前大学医学部附属病院

呼吸器内科、感染症科

研究責任者： 牧口友紀

当院では患者さんの試料・情報を利用させていただき、下記の臨床研究を弘前大学大学院医学研究科倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。本研究への協力を望まれない患者さんは、下記連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

臨床研究名称 非小細胞肺癌のイピリムマブニボルマブ療法におけるリンパ球数と予後・有害事象の関連

研究の目的

進行期非小細胞肺癌の1次標準治療としてイピリムマブニボルマブ療法が市販されています。リンパ球を活性化することにより腫瘍免疫を高める作用メカニズムですが、治療開始時点での血液中のリンパ球数と治療効果、有害事象に関連があるのかわかっておらず、今回明らかにします。

研究実施期間 実施許可日 ～2028年3月31日

対象となる方 2020年12月1日～2025年5月31日までに1次治療としてイピリムマブニボルマブ療法を開始した非小細胞肺癌の方

利用させていただきたい試料・情報について

電子カルテより以下を抽出します。初診日、診断日、組織型、喫煙歴、遺伝子変異、腫瘍組織におけるPD-L1、臨床病期、治療開始日、治療開始時の年齢、性別、体表面積、BMI、血清アルブミン、白血球数、好中球数、リンパ球数、ヘモグロビン、Performance Status（全身状態、活動レベル）、合併症、既往歴、1次治療中止までの期間、1次治療開始からの全生存期間、治療関連有害事象

外部への試料・情報の提供 なし

研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は下記へご連絡ください。患者さん／その代理人の方から、試料・情報の利用停止を求める申し出があった場合は、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先

呼吸器内科、感染症科・牧口友紀 連絡先 0172-39-5468、
tmakiguchi@hirosaki-u.ac.jp